



『笹川流れハーバーマーケット』は乗船体験やサザエのつかみ取り、イ貝の冷や汁と“海”を満喫できる企画や、出店・ライブイベントなど盛りだくさん内容で賑わいを見せていた(7/5開催)



昨年行った『小さな庭づくり』は、今年も手を加え猛暑の中でもきれいに咲いてくれている

『震災を忘れないウォーク』では、保育園から中学校まで様々な形で防災を学んだ日となった(6/18開催)

さんぽく地区
まちづくり
通信

no.42

さんぽく



山北まち協のひとりの委員が撮りためた笹川流れの海の生き物を「笹川流れ海中図鑑」として今年の3月に刊行しました。委員のやりたい地域づくりをまち協が応援するという「委員実践活動」による取組の成果でした。

制作した委員は「この図鑑により地域の子どもたちが地元の自然に興味を持ち、海に触れるためのツールになればうれしいです」と語っています。

夏には、この海中図鑑つながりで脇川の蓬菜海岸を散策しながら貝殻拾いを行います。

最近では熊騒動などで生き物との関わり方も変わってきていますが、せっかく自然豊かな山北の地に生まれた子どもたちが自然に触れ合う機会が増えるとうれしいですね。

「笹川流れ海中図鑑」はさんぽく会館図書室など市内の公共施設で見ることが出来ます。

2025.8.15 発行号

山北地区まちづくり協議会ではイベントや集会で活用できる備品をレンタルしています。集落や地域の融和及び活性化のために集落や地域を対象に実施する事業への貸し出しは無料です。ご利用ください。

全自動わた菓子機



電気式窯焼マスターポータブル家電ビザ窯



キューブアイススライサー
かき氷機

イワタニ カセットガス
たこ焼き器
スーパースタこ



ヤマハ 防音型
インバーター発電機



ポップコーンメーカー
シアター4オンズ



野外での
イベント必需品!



野外用テーブル



パイプ椅子



簡単に組立
ができます。
簡易テント

防滴形ワイヤレス
アンパセット



*私的グループや会社のイベントなどにも
有料でレンタル可能です(各500円~1,500円)
*お問合せは山北地区まちづくり協議会事務局



集落の
元気づけ
支援事業

長坂・遠矢崎集落さんじょう会 集落花いっぱい運動

集落標示看板の前に花を植栽し、集落掲示板や各家にはプランターを置くなど、集落のキャッチコピーである「子育て地蔵と花の里」をアピールできました。環境美化活動により集落が華やかになり、共同作業による住民同士の連帯感も醸成できたようです。



【編集・発行】
山北地区まちづくり協議会 事務局
TEL 0254-77-3111
s.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp
〒959-3993 村上市府屋232番地(村上市山北支所内)

Home page



Facebook



住まいの困ったを解決!



株式会社ケンタク
TEL 77-4020 斎藤まで

~こころ一皿、普段着のおもてなし~ 959-3941
新潟県村上市基47

民家レストラン 風情の宿 仲

NAKA

TEL 0254-77-3759【営業日 金・土・日】

まちづくり通信に広告を掲載する事業者を募集しています。詳しくは事務局にお問合せください。

山北地区まちづくり協議会の支援事業が一目でわかる冊子

「さんぽく地域づくりサポート手帖」が出来ました!

今回はダイジェスト版でお届けします。事業の申請は事務局までご相談ください



気になることがあれば、お気軽にお声がけください。
さんぽく地域づくりサポート隊
集落支援員 大浦寿



自ら考え行動する
若者に向けた
取り組みを
始めました。

若者チャレンジ 100% 支援事業

高校生から39歳までの“若者”の
“やってみよう”を応援します!

若者に向けた
支援事業

NEW



申請方法は、「地域づくり団体等支援事業」と同じ。

支援期間 2年
支援限度額 200,000円
対象経費の実費支援

※3人以上で構成員の7割以上が対象年齢であること

※ 未来へつなぐ活動支援事業は旧公民館活動支援も含まれた内容になっています。

対象となる経費の助成率

助成率 10分の7以内

ソフト事業

助成率 10分の5以内

ハード事業

日本国山開きイベント
日本国を愛する会



マイバックでおでかけ
買い物友の会



山北地区に活動拠点を置き
山北地区の活性化を目的に
活動を行う団体及び個人

助成対象者

地域が抱える課題解決に向けた活動や住民のコミュニティを醸成する活動に取り組む山北地区の団体及び個人に対し助成金を交付しています。

「地域づくり団体等支援事業」とは?

団体に向けた支援事業

対象となる経費の助成率

助成率 10分の7以内

ソフト事業

助成率 10分の5以内

ハード事業



紅葉マラソン大会
中継集落



金毘羅の松保全事業
暮石集落



環境保全事業
勝木集落

山北地区の
集落・自治会・町内会
※複数集落での申請も
対象となります

助成対象者

集落が抱える課題解決に向けた活動や住民のコミュニティを醸成する活動に取り組む集落に対し助成金を交付しています。

「集落の元気づくり支援事業」とは?

集落に向けた支援事業

手続きの流れ (イメージ)

- 「手続きは年に一度」
- 4月 山北地区まちづくり協議会 定期総会にて「申請書」を配布します。
 - 5月 集落総代が「関係書類」を取りまとめ「申請書」と合わせて提出してください。
 - 6月 「未来へつなぐ活動支援事業」助成金を交付します。

※関係書類とは
総会資料や
公民館事業報告書のことです。

B 集落公民館で行う活動

運動会や軽スポーツ
盆踊り、収穫祭
しめ縄づくり、芋煮会
料理講習会
など



A. 集落活動に
10,000円



- B. 公民館組織を維持
・世帯割【世帯数×100円】
公民館活動を実施
・均等割り【40,000円】
・事業加算【事業数×2,000円】
子ども会組織を維持
・10,000円～

助成内容

A 集落・自治会 町内会で行う活動

草刈り
河川・海岸清掃等の
環境美化活動、
賽の神や地域の祭礼
など

山北地区の集落等が地区内の豊かな自然や伝統文化、生業等を未来につなぎ地域コミュニティ活動を維持できるように支援する取組です。

「未来へつなぐ活動支援事業」とは?

NEW

集落に向けた支援事業